

〔奨励賞 社会文化部門〕

1. 氏名 こうら・けんご
高良 健吾氏
2. 年齢 36歳
3. 肩書 俳優
4. 出身地 熊本市出身

※年齢は2024年11月3日時点



【受賞理由】

2006年の映画デビュー以降、多彩な役柄を変幻自在に演じ分けている。「蛇にピアス」（08年）では全身刺青で顔に無数のピアスをした青年の役で鮮烈な印象を残し、「白夜行」（11年）では陰のある二枚目を、「軽蔑」（同年）では破滅型の無軌道な若者を好演した。ブルーリボン賞主演男優賞を受賞した「横道世之介」（13年）では、お人好しで周囲の人たちを惹きつける主人公を演じて高い評価を受けた。20代から30代へと年齢を重ねてなお、はつらつとした好青年から狂気を秘めたストーカーまで果敢に挑戦し、若手の実力派として存在感を發揮している。16年の熊本地震の翌年から始まった「くまもと復興映画祭」への参加や熊本を舞台にした映画、ドラマ、演劇への出演など、俳優活動を通じて故郷の復興を後押ししているほか、少年時代の一時期を過ごした北九州市で「希望のまち」プロジェクトを進めるNPO法人「抱樸（ほうぼく）」の活動支援にも取り組んでいる。近年は、熊本県玉東町出身の俳優・柳明日菜が現役高校生として初監督した作品「レイニーブルー」（24年公開予定）に出演するなど後進のクリエイターを応援している。

【主な出演作品と受賞歴】

2006年 「ハリヨの夏」で映画デビュー
2007年 第19回 東京国際映画祭 日本映画・ある視点部門特別賞（映画「M」にて）
2012年 第35回日本アカデミー賞 新人俳優賞（映画「軽蔑」にて）
2013年 第36回日本アカデミー賞 優秀助演男優賞（映画「苦役列車」にて）
2014年 第56回ブルーリボン賞 主演男優賞（映画「横道世之介」にて）
2015年 第28回日刊スポーツ映画大賞 主演男優賞（映画「悼む人」「きみはいい子」にて）

近年の映画出演作は、「Gメン」（23年）、「愛にイナズマ」（23年）、「罪と悪」（24年）、Netflix「忍びの家 House of Ninjas」（24年）、Prime Video「1122 いいふうふ」（24年）、『劇場版 アナウンサーたちの戦争』（24年）。
11月8日には「ルート29」が公開。公開待機作に「レイニーブルー」（24年）などがある。